

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成23年8月18日(2011.8.18)

【公表番号】特表2009-541896(P2009-541896A)

【公表日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-047

【出願番号】特願2009-518145(P2009-518145)

【国際特許分類】

G 06 T 1/00 (2006.01)

【F I】

G 06 T 1/00 280

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月11日(2010.6.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像キャプチャ装置によってキャプチャされたデジタル画像又はビデオ内の領域を分類する方法であって、当該方法は、

- a) 該画像キャプチャ装置と連携する地理的位置検出装置を用意し；
 - b) 実質上該デジタル画像又はビデオがキャプチャされた時に、該画像キャプチャ位置を測定するために、該位置検出装置を使用し；そして
 - c) 該キャプチャされたデジタル画像又はビデオ内の領域を、該画像キャプチャ位置に基づいて、1つ又は2つ以上のクラスに分類する
- ことを含んで成る。

【請求項2】

画像キャプチャ装置によってキャプチャされたデジタル画像又はビデオフレーム内の領域をエンハンスする方法であって、当該方法は、

- a) 該画像キャプチャ装置と連携する地理的位置検出装置を用意し；
 - b) 実質上該デジタル画像又はビデオがキャプチャされた時に、該画像キャプチャ位置を測定するために、該地理的位置検出装置を使用し；
 - c) 該キャプチャされたデジタル画像又はビデオ内の領域を、該画像キャプチャ位置に基づいて、1つ又は2つ以上のクラスに分類し；そして
 - d) 各領域のクラスに応じて、分類された領域に画像エンハンスメントを施す
- ことを含んで成る。

【請求項3】

画像キャプチャ装置によってキャプチャされたデジタル画像又はビデオフレームをデータベース内で探索する方法であって、当該方法は、

- a) 該画像キャプチャ装置と連携する地理的位置検出装置を用意し；
- b) 実質上該デジタル画像又はビデオがキャプチャされた時に、該画像キャプチャ位置を測定するために、該地理的位置検出装置を使用し；
- c) 該キャプチャされたデジタル画像又はビデオ内の領域を、該画像キャプチャ位置に基づいて、1つ又は2つ以上のクラスに分類し；そして
- d) 1つ又は2つ以上の予め決められたクラスの領域を含有する画像をデータベース内で探索する

ことを含んで成る。

【請求項 4】

画像キャプチャ装置によってキャプチャされたデジタル画像又はビデオ内の領域を分類する方法であって、当該方法は、

- a) 該画像キャプチャ装置と連携する時間検出装置を用意し；
- b) 実質上該デジタル画像又はビデオがキャプチャされた時に、該画像キャプチャ時間を測定するために、該時間検出装置を使用し；
- c) 該キャプチャされたデジタル画像又はビデオ内の領域を、該画像キャプチャ時間に基づいて、1つ又は2つ以上のクラスに分類することを含んで成る。